

まちの魅力と笑顔を届ける情報誌

広
報

西和賀

Nishiwaga Public Relations

12

2025

Vol.240

cover

受け継がれる地域の伝統芸能

(西和賀町芸術文化祭・湯田みかぐら)

僕の夢私の夢 伊藤 そうご 聡吾 君



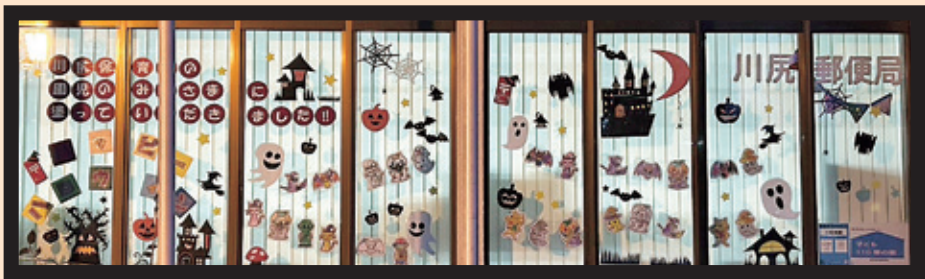
町内郵便局で保育園児と小学生の ハロウィーンの塗り絵を展示しました



新町保育所児と沢内小学校 1・2年生の塗り絵を飾る
新町郵便局



湯本保育園児の塗り絵を飾る湯本温泉郵便局



川尻保育園児の塗り絵を飾る川尻郵便局



新町保育所児と沢内小学校 1・2年生の塗り絵を飾る
猿橋郵便局



川舟保育所児と沢内小学校 1・2年生の塗り絵を飾る
川舟郵便局

町内の5つの郵便局（川舟・猿橋・新町・湯本温泉・川尻）では、10月1日から31日までの間、町内の保育園・保育所の園児たちが描いたハロウィーンの塗り絵を郵便局の窓ガラスに飾りました。塗り絵の展示は、ハロウィーンに合わせた毎年の恒例です。

今年度は、せんだん保育所が休所となっていて寂しく思っていました。が、沢内地区の3つの郵便局には、沢内小学校の1・2年生から描いてもらった塗り絵も併せて飾り付けしました。

各局の局員たちもハロウィーンの切り絵などを制作して、子どもたちの塗り絵と併せて郵便局の大きな窓をにぎやかに彩りました。郵便局それぞれが工夫を凝らした展示で、訪れる人たちと地域住民を和ませていました。

Topics

巣鴨養蜂園のアカシアが2年連続県知事賞

巣鴨養蜂園の高橋正利さん（湯田・69歳）は10月8日、岩手県養蜂組合主催の第6回県はちみつ品評会「アカシアの部」で県知事賞、「百花の部（菩提樹）」で組合長賞を受賞しました。アカシアの部は2年連続3回目の県知事賞。百科の部では県知事賞1回と組合長賞を2回受賞しています。高橋さんは「アカシア専用の採蜜杓を使用し採蜜している。味にも自信を持っているし、このような賞をもらえるとても励みになる。植物がたくさん蜜を出し、良い天候で、ミツバチが元気じゃないとおいしい蜂蜜はたくさん採れない。これからも蜂蜜作りを追及して、おいしい蜂蜜を皆さんに食べていただきたい」と意欲を見せていました。



2部門で受賞した表彰状を手にする高橋さん

ふとした疑問を調査研究し町長賞を受賞

沢内中学校（泉田学校長・生徒31人）の生徒2人は、町統計調査員協議会（照井重光会長・会員33人）主催の統計グラフコンクールで町長賞を受賞し、11月6日に照井会長から伝達されました。

照井会長は「とてもよく調べていると感じた。他の統計調査員からも苦労したと思うが、よく調べているとの評価だった。また来年も挑戦してほしい」と労いました。受賞した及川美咲さん（3年）と愛咲さん（1年）姉妹は「統計調査は、最初は分からないことでもさまざまな角度から調べていくと原因や理由などが次第に分かってくるところが面白い」と笑顔を見せていました。



町統計グラフコンクールで町長賞を受賞した及川美咲さん（左）と愛咲さん

Contents - 目次 -

02 Topics

03 町内郵便局で保育園児と小学生のハロウィーンの塗り絵を展示しました

04 西和賀町芸術文化祭

06 湯田・沢内中学校文化祭

07 湯田・沢内小学校学習発表会

08 NishiwagaほっとNews

10 西高 LIVE

11 ユキノチカラ通信／防災士による防災コラム第4話

12 食生活改善推進員の養成講座受講者募集

13 宝くじ文化公演／リチウムイオン電池の火災に注意

14 お知らせ

20 僕の夢 私の夢

今月の表紙



西和賀町芸術文化祭



西和賀町 芸術文化祭



芸術と文化の祭典

第19回西和賀町芸術文化祭が11月3日、文化創造館銀河ホールを会場に開催されました。

ホワイエでは、葉っぱのハンカチやデッサン、鉦物標本など、芸術文化協会加盟団体と教育委員会主催事業の町民大学、ほのぼの学園などで制作した作品が展示されました。

舞台部門では、芸術文化協会に加盟する15団体の歌や踊りなどが披露されました。

オープニングの湯田子ども太鼓による力強い演奏を皮切りに、ゲストには、金ヶ崎町から町指定無形民俗文化財「三ヶ尻甚句踊」が出演。結婚式や新宅祝、田植え後、収穫後など、祝事の席に花を添える甚句踊りを披露しました。

ホワイエには芸術文化協会所属「お茶とお花の会」のお茶席が設置され、外はあいにくの雨模様でしたが、訪れた人たちは舞台発表の合間に秋深まる錦秋湖畔の景色を眺めたりしながら、思い思いに町の文化芸術を楽しんでいました。



劇「最高学年としての歩み～強さと弱さを見つめて」で4月からの学校生活を振り返る沢内小6年生



沢内小1年生劇
「ふくろうのそめものや」



沢内小2・3年生劇「さる酒」



沢内小5年生劇「消えた少年」



沢内小4年生劇
「みえるとか みえないとか」



湯田小1年生劇「くじらぐも」



湯田小2年生劇「スイミー」



湯田小3年生劇
「ようこそ！西和賀のめぐみランドへ」



湯田小5年生劇
「金のおの 銀のおの」



湯田小6年生劇「エルコスの祈り」



湯田小4年生劇「ごんぎつね」

湯田・沢内小学校 学習発表会

10月25日に沢内小学校、11月1日に湯田小学校の学習発表会が各学校で開催されました。会場には子どもたちの発表を楽しみにしていた保護者や地域の人が詰め掛け、日頃の学習の成果や取り組みを温かく見守っていました。

子どもたちは、この日のために練習してきた成果を思う存分披露し、それぞれが覚えた暗唱や劇のセリフ、演技を舞台上で堂々と表現しました。観客からは初々しい演技に笑いや歓声が起こる場面もあり、大成功の学習発表会となりました。



湯田中3年生の演劇「大切なもの」の一場面

湯田・沢内中学校文化祭

湯田中学校の文化祭は10月25日に銀河ホールで開催されました。地元の劇団ぶどう座の菊池啓二さんと真嶋実さんの演技指導を受けて、各学年で取り組んだ演劇を披露。監督や演出、道具なども全て自分たちで作り上げ、各学年が伝えたいことを演劇で表現しました。

沢内中学校の文化祭は10月26日に沢内中学校で行われ、1年生による太鼓演奏をオープニングに、学年ごとの合唱発表と毎年3年生が俳優であり演出家である大峰順二さんの指導を受けて挑戦する演劇「いのち」が披露され、観客に感動を与えました。各学年の教室では、今年度取り組んだ絵画や木工作品などが展示され、保護者や地域住民が鑑賞を楽しみました。



湯田中全校合唱「リメンバー・ミー」



沢内中閉祭式「グランドフィナーレ」



沢内中全校合唱「ハピネス」



沢内中3年生の演劇「いのち」

育てたサツマイモをクッキング

沢内小学校（熊澤裕樹校長・児童 57 人）の 1 年生 9 人と 2 年生 8 人は 11 月 7 日、春に清水ヶ野の食育園に定植して収穫したサツマイモを、農業委員と農地利用最適化推進委員と一緒に料理をしました。

収穫したサツマイモを蒸かして、潰したり混ぜたりして味を整え、オーブントースターで焼いてスイートポテトづくりに挑戦しました。

高橋優心君（1 年）は「難しかったけど、おいしくできたし楽しかった。おじいちゃんに食べさせたいので、半分持って帰る」とはにかんでいました。



味見に一口。おいしさに思わず笑みがこぼれる児童

山の音楽隊 35 周年記念演奏会

山の音楽隊（高橋雅仁隊長）は 10 月 11 日、銀河ホールで設立 35 周年記念公演を開催しました。

町内の小中学校には文化系のクラブがないため、同隊は今年度、吹奏楽ならではの楽しさを体験してほしいと『にしわがキッズウインド』を結成。隊員が小中学生に管楽器演奏の指導を行い、今回の公演会で初演奏を披露しました。高橋雅仁隊長は「35 周年を機にこれまでの恩返しをしたいと考え『にしわがキッズウインド』を結成した。今日子どもたちの可能性を感じた」と今後に期待していました。



西高生や「にしわがキッズウインド」と一緒に演奏する山の音楽隊



木工旋盤で木を削って器を作る体験をする児童

立木伐採して器を作る森林学習

沢内小学校（熊澤裕樹校長・児童 57 人）の 5 年生 11 人は 11 月 7 日、沢内小学校体育館裏側の林と校内や教室で森林体験学習を開催しました。

身の回りの木材や森林資源の循環などについて学習したあと、体育館裏の林の立木を講師がチェーンソーで伐採して、丸太状にした木を粗く削り、木工旋盤に載せて慎重に削って木の器を作る加工体験を行いました。大石星さんは「木を切ったり、加工を体験したり、林業の仕事を見たり関わったりできて勉強になった」と感謝していました。



国内最大級の餅まきで賑わう会場

農業まつりで収穫の秋を楽しむ

花巻農業協同組合（高橋利光組合長）は 10 月 19 日、大野の JA いわて花巻湯田・沢内支店で第 40 回西和賀農業まつりを開催しました。

会場にはさまざまな出店や、販売・展示・体験できるコーナーが設けられ、農業賞表彰式や歌謡ショー、恒例の国内最大級の餅まきが行われました。

北上市から親子 5 人で訪れた小川京汰君（飯豊小 4 年）は「餅まきが楽しかった。30 個くらい拾ったので、家に帰ったら焼いた餅を砂糖醤油で食べたい」と微笑んでいました。

世代超え公民館対抗カラオケ大会

川舟地区地域づくり計画推進委員会（高橋定雄委員長）は 11 月 16 日、第 1 回川舟区民文化祭を旧川舟小学校体育館で開催しました。

令和 6 年度に地域づくり計画を策定した川舟地区は、今回、住民同士が楽しめるコミュニケーションの場を作ろうと文化祭を企画。飲食ブースの出店や公民館対抗カラオケ大会で盛り上がりました。

高橋健太実行委員長は「地域の老若男女が楽しんでくれてよかった。来年も地域が盛り上がる何かを企画したい」と手応えをみせていました。



会場の手拍子にのせて熱唱する丸志田グループ

今後に役立つ金融知識を学ぶ

町内郵便局主催の金融教室が 10 月 30 日、西和賀高校で開催され、3 年生 11 人が受講しました。

4 月から進学や就職をする 3 年生を対象に、金融トラブル対策や家計簿管理などのお金の管理や、近年注目されている資産運用などについて学びました。

菊池舞さんは「家で親とお金について会話することがあり、NISA のことも知っている。講師の郵便局の人から詳しく内容を聞くことができ、今後の参考になったのでとてもよかった」と目を輝かせていました。



お金を扱う郵便局員からの講義に真剣に耳を傾ける西高生

「ビスケットの天ぷら」がついに商品化！

西和賀の郷土おやつ「ビスケットの天ぷら」が、西和賀高校生と味工房かたくり（中村一美代表）の協働で商品化され、西和賀町ふるさと納税の返礼品になりました。

「ビスケットの天ぷら」は、さくさく、もちりの揚げたてがおいしい郷土食で、日持ちしないため町外販売用に商品化するのは難しいとされてきました。

西和賀高校とユキノチカラが協働して取り組む探究授業「魅力発見ラボ」で生徒2人が提案し、地域事業者の協力を受けて試作。急速冷凍技術を活用し、揚げたてのおいしさをそのまま全国へ届ける商品にすることができました。11月1日に開催した西和賀町合併20周年記念シンポジウムで生徒が発表し、お披露目の販売を行いました。

詳細はユキノチカラホームページから→



西和賀町合併20周年記念シンポジウムで商品のお披露目をする西高生

防災士による防災コラム 第4話

厳しい冬を安全に乗り切るための防災準備

12月に入り、いよいよ本格的な冬の季節がやってきます。

私たちが暮らす山あいの豪雪地帯では、雪によって道路が塞がれたり、停電が発生したりすることもあります。

家が点在する地域では、災害時に外部との連絡が取りにくくなり、孤立する可能性も高まります。特に高齢化率が高い西和賀町は、地域全体で備えるという意識を持つことがこれまで以上に大切です。

まずは、飲料水や保存食、簡易トイレ、カイロ、懐中電灯など、冬の停電に備えた備蓄を見直しましょう。乾電池やラジオ、携帯電話を充電できる充電器も忘れずに。常備薬や持病の薬、衛生用品など、各家庭の事情に応じた備えも大切です。毛布や防寒具をすぐ取り出せるよう準備しておくで安心です。

雪かきや除雪機作業中の事故も冬の大きなリスクのひとつです。単独作業を避ける、定期的に声を掛け合う、緊急時の連絡手段を確認しておくなど、安全対策も忘れずに行いましょう。

地域のつながりが命を守る力になります。冬期間も備えと支え合いをキーワードに、安心して暮らせる地域を皆で守っていきましょう。

町で募集した防災士養成研修を受講して資格を取得した防災士による防災啓発活動としてコラムを掲載します



山田ゆう子 防災士

西和賀高校の様子はこちらのSNSなどで発信中！

“いいね♡”と”フォロー（チャンネル登録）”をお願いします



西和賀高校 note



高校公認 X
（旧 Twitter）



西和賀高校 PR 部
YouTube チャンネル



生徒が身近な出来事で演劇に挑戦



劇団ユニット『さんぴん』との演劇に挑戦する西高生

10月21日、体育館で全校芸術鑑賞が行われ、東京都の劇団ユニット『さんぴん』の役者3人と生徒4人で、西高生が体験した日常の出来事などをユーモアたっぷりに再現した演劇で紹介すると、会場には大きな笑い声が響き渡りました。

阿部^{さつき}皐月さん（2年）は『『さんぴん』の3人の表現力の豊かさと個性的な動きやしゃべりと演技にあつという間に引き込まれた。とてもおもしろかった』と笑顔を見せていました。

事故や災害に備え知識を身につける



2人1組で普通救命講習を受ける生徒たち

1年生64人が10月27日、体育館で普通救命講習を受講しました。

不慮の事故や万が一の災害に対応できるように、自他の生命や身体を守り、一人ひとりが応急手当ての手順や方法を身につけるための実習を行いました。

外崎^{とのさき}真衣さんは「小さい時に学んだきりで使用方法を忘れ、危機感も薄れていた。もしもに備えて地域のAEDマップを確認したり、いつでも対処できるよう意識したい」と気を引き締めていました。

西高 LIFE

熊谷^{りあ}梨愛 さん（2年）

* 将来の夢

福祉職に興味があり、職場体験でやりがいや楽しさを感じました。進学して資格を取得し、介護に携わる仕事がしたいと考えています。

* 今、頑張っていること

部活も勉強も日々の目標を決め、昨日の自分よりレベルアップを目指して頑張っています。授業も楽しいので苦手科目克服に努めています。

* 西和賀町をこんな町に

温泉や特産品など特徴的な町の資源や魅力を西高生や若い人たちが積極的にPRできれば活性化につながると思います。



高校から始めた陸上では主に400^mハードルを中心に走幅跳びにも取り組んでいます

こまつ座 泣き虫なまいき石川啄木

作／井上ひさし 演出／鶴山 仁

◆出演
西山大貴 北川理恵 山西 惇
深沢 樹 那須佐代子 眞島秀和

日時：12月26日（金）
開場：午後1時30分／開演 午後2時
会場：西和賀町文化創造館銀河ホール

入場料：一般 2,500 円（当日 3,000 円）全席指定
この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。
※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。
チケットの販売は、おひとり様4枚までとさせていただきます。
主 催：西和賀町、西和賀町教育委員会、（一財）自治総合センター
後 援：西和賀町芸術文化協会、岩手日報社、岩手めんこいテレビ



お楽しみください。
お楽しみください。



リチウムイオン電池の火災に注意



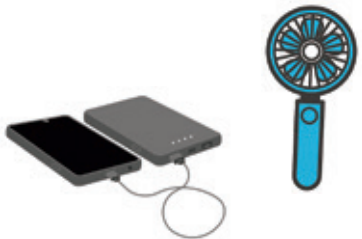
リチウムイオン電池とは、モバイルバッテリー、ハンディファン、コードレス掃除機など、さまざまな製品に使われている充電電池です。
リチウムイオン電池は、使用方法や廃棄方法を間違えると火災につながります！

⚠ 使用上の注意

- ・強い衝撃を与えない
- ・専用の充電器を使用する
- ・炎天下の車内など高温の場所に放置しない

⚠ こんな時は使用中止

- ・膨張、変形している
- ・充電できない
- ・充電時に熱くなる



リチウムイオン電池の廃棄方法（西和賀町の場合）

- ・電池類は透明な袋に入れて、ほかの不燃物と分けてごみ集積所に出してください
- ・製品からリチウムイオン電池を取り出せない場合は、電池が含まれている部品または本体ごと透明な袋に入れて、ほかの不燃物と分けてごみ集積所に出してください

●ごみの捨て方に関する問い合わせ先／町民課（沢内庁舎） ☎ 0197-85-2111

全国にごみ収集車やごみ処理施設でリチウムイオン電池が原因と思われる火災が相次いでいます。適切な分別に協力をお願いします。

●問い合わせ先／西和賀消防署 ☎ 0197-62-5350

食生活改善推進員の養成講座受講者募集

町では、食生活を通じた健康づくりのボランティア活動を実践できる食生活改善推進員を養成するため、講座を開催します。

【対 象】 町内在住の人（男性も大歓迎です）
【時 間】 午前9時30分～午後2時（予定）
【場 所】 川尻保健センターなど
【内 容】 健康づくりに関する知識、栄養、運動など
【定 員】 10人程度
【費 用】 無料
【申込締切】 12月10日（水）まで
【そ の 他】 養成講座終了後は西和賀町食生活改善推進員協議会員として活動します
下記の講座以外に健幸大学に参加すると振替カリキュラムになります（別途お知らせします）
日程は変更になる場合があります

	日 付	講座の内容（予定）
1	令和7年12月16日（火）	①開講式 ②講話「西和賀町の健康状況」 ③調理実習
2	令和7年12月22日（月）	①みそ汁塩分濃度測定 ②減塩について ③調理実習
3	令和8年1月7日（水）	①食事バランスガイド ②野菜摂取について ③調理実習
4	令和8年1月14日（水）	①高齢者の低栄養予防について ②調理実習
5	令和8年1月28日（水）	①これからの地域活動について ②健康講話 ③修了式

自分や家族、地域の健康づくりのために
一緒に活動しましょう
健幸ポイントを3ポイント付与します



●申し込み・問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） 栄養士 高橋 ☎ 0197-85-3411

除雪作業にご理解・ご協力を

除雪に関する問い合わせ先

町道▶建設水道課（湯田庁舎）

☎ 0197-82-3288

国道・県道▶県南広域振興局

北上土木センター西和賀出張所

☎ 0197-84-2421

少ない作業員で始動
町は、今季の除雪作業員を12月1日に採用しました。担い手不足や高齢化などにより、作業員は年々減少傾向です。経験の浅い作業員もいるため、例年どおりの除雪作業が難しい場合もあります。ご理解をお願いいたします。

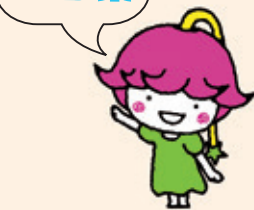
除雪作業の概要

除雪作業は、前日から積雪深10センチ以上を目安に、町内8か所の除雪基地からそれぞれ出動します。除雪機械42台を中心に町道の除雪を優先し、一部の農林道や公共施設の駐車場も除雪します。国道107号や県道1号などの県道除雪の問い合わせは、県南広域振興局北上土木センター西和賀出張所に対応します。

みんなで守ろう！ 除雪のルール

雪の季節がやってきました。みんなで協力し合い、今年の冬も乗り切りましょう。

10か条



＊流雪溝のふたは必ず閉めよう

流雪溝のふた（グレーチング）を開けたままにするのは危険です。除雪車の妨げとなるだけでなく、歩行者が転落する危険があります。特に通学路では、登下校中の児童・生徒に危険が及ぶため、作業後は必ずふたを閉めてください。また、破損の原因になるため、取っ手はきちんと収納しましょう。

＊屋根からの雪は早めに処理を

屋根から下ろした・落ちた雪の処理は、建物の所有者が行わなければなりません。早めに処理しましょう。屋根の雪下ろしをするときは、安全に十分気をつけましょう。

＊駐車ルールを徹底

公共施設の駐車場には、除雪を行うため、冬期間の使用ルールがあります。確認して、正しく駐車しましょう。



＊雪捨て場は奥から

湯田地域には町で整備した雪捨て場があります。雪捨て場を利用するときは、できるだけ奥から捨ててください。
＊湯本湖岸公園（足湯）は雪捨て場とするため、冬期間は一部駐車禁止です。大変危険なので、子どもたちが近くで遊ばないよう保護者からも注意をしてください。

＊倒木への対策を

倒木の処理や立ち木の維持管理は原則として所有者の管理責任です。事故防止のため、適切な処理をお願いします。

＊路上駐車はしない

町道の多くは道幅が狭く、除雪作業の妨げになるので、敷地外にはみ出すことや路上駐車は行わないでください。

＊ごみ出しは時間どおりに

決められた収集日・時間以外のごみ出しは、除雪作業の妨げとなります。ごみは、決められた日時にし出してください。

＊道路に雪を捨てない

道路や歩道に雪を捨てないでください。道路に捨てた雪は障害物となり、歩行者や車の事故につながります。特に、重機などで雪を出すことは行わないでください。

＊除雪車には近づかない

除雪作業中は安全確認を徹底していますが、除雪車には死角が多いため、巻き込まれないよう十分な距離をとってください。また、子どもたちが近くで遊ばないよう、保護者からも注意をしてください。

＊運転は余裕をもって

除雪作業後の道路は非常に滑りやすいため、無理な追い越しは危険です。除雪車は見通しが良い場所で道を譲りますが、普段より余裕を持って早めに出掛けましょう。

町 条件満たすと障害者控除

要介護認定を受けて一定の要件を満たす人は、障害者手帳などを持っていない場合でも、町が交付する「障害者控除対象者認定申請書」を税の申告時に提出することで、障害者控除の対象になります。

交付には日数がかかります。町の申告会場で町県民税申告相談を利用する人は、会場で申請してください。

- 条件／
 - ①65歳以上
 - ②令和7年12月31日(または令和7年中の死亡日)時点で要介護認定を受けている
 - ③要介護認定の認定調査票または主治医意見書の内容が、認定基準に該当する
- 申請・問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3412

町 おむつ代の医療費控除

寝たきりの人について、医師がその治療上おむつを使用することが必要と認める場合、おむつに係る費用は、医師の治療を受けるため直接必要な費用と認められ、町が交付する「確認書」を税の申告時に提出することで医療費控除の対象となります。

交付には日数がかかります。町の申告会場で町県民税申告相談を利用する人は、会場で申請してください。

- 申請・問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3412

町 ふるさと納税の公表

全国からいただいた、ふるさと納税の寄付額をお知らせします。

月	件数	金額
10	473件	1,102万円
年度計	6,516件	13,286万円

- 問い合わせ先／企画財政課（湯田庁舎） ☎0197-82-3285

町 保育所（園）の入所を受付

令和8年度公立保育所・私立保育園の4月1日入所・入園申請の受け付けを開始します。

- 対象児童／保護者の共働きなどで、保育を必要とする認定を受けた満1歳から小学校就学前までの児童
※町外の保育施設を希望する場合も申請が必要です
- 申請期間／12月19日(金)まで午前8時30分～午後5時(土日祝日は除く)
- 申請場所／教育委員会子育て支援室（湯田庁舎）、町民課（沢内庁舎）、各保育所・保育園
- 提出書類／①申請書
②申請者の
 - ㊦本人確認ができる書類（運転免許証・パスポートなど）
 - ㊧マイナンバーを確認できる書類（マイナンバーカード・マイナンバー通知カードなど）※令和8年度に新しく入所の申請をする場合のみ。継続入所の場合は省略可
- その他／受付期間中は申請書を受付場所で配布するほか、町ホームページからもダウンロードできます
- 問い合わせ先／教育委員会子育て支援室（湯田庁舎） ☎0197-82-3299

ホームページは
こちらから→



町 年末年始の町民バスの運休

以下の日程で運休します。

- 湯田・沢内おでかけバス／12月29日(月)～1月2日(金)
- 県道1号バス（貝沢線・沢内線）／12月31日(水)～1月2日(金)
山伏線は通常運行します
- 問い合わせ先／企画財政課（湯田庁舎） ☎0197-82-3284

町 申告業務補助員を募集

令和8年1月から申告業務を補助する会計年度任用職員を募集します。

- 募集職種および人数／申告業務補助員(会計年度任用職員) 1人
- 任用期間／令和8年1月20日から3月19日まで
- 勤務場所／税務課（湯田庁舎）
- 勤務時間／午前8時30分～午後5時(1日7時間30分勤務)、土日祝日休み
- 報酬／日額8,456円
- 申込期限／12月15日(月)
- 問い合わせ先／
 - 【申し込みに関すること】総務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3281
 - 【職務内容に関すること】税務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3282

町 スクールバス運転手を募集

小中学校の登下校や学校行事などの際にスクールバスを運転する人を募集します。

- 募集職種／スクールバス代行運転手(会計年度職員)
※スクールバス運転手が休んだ際に運転業務に従事
- 募集人数／若干名
- 任用期間／令和8年1月(見込み)から令和8年3月31日まで
- 勤務時間／午前6時45分～午後5時30分までの間の1時間以上
- 報酬／時間額1,296円
- 申込期限／12月15日(月)
- 問い合わせ先／
 - 【申し込みに関すること】総務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3281
 - 【職務内容に関すること】学務課（湯田庁舎） ☎0197-82-2116

県 所有者に代わり間伐します

県では「いわての森林づくり県民税」を活用して、公益上重要でありながら、手入れの行き届いていない人工林（スギやカラマツなど）を所有者に代わって間伐しています。植林した森林の手入れができず困っていませんか？間伐は森を元気にする大事な作業です。森に元気を取り戻し、次の世代に引き継ぎましょう。

●問い合わせ先／県南広域振興局 林務部花巻農林振興センター ☎0198-22-4932

県 蜜蜂飼育者は飼育届を

蜜蜂を飼育している人（趣味で飼育する人を含む）は、毎年、県に蜜蜂飼育届を提出する必要があります。

蜜蜂を飼育する人（計画を含む）は、令和8年1月1日現在の飼育群数と年間の飼育計画を、令和8年1月30日（金）までに近くの広域振興局農政部または農林振興センターに提出してください。

なお、届け出の様式は、広域振興局農政部などに問い合わせるか、県公式ホームページからダウンロードしてください。

●問い合わせ先／県農林水産部畜産課 ☎019-629-5721

ホームページは
こちらから→



町 油漏れや流出に注意!

冬季はストーブなど暖房器具の使用が増え、油漏れが多発します。

灯油などが水路や側溝を通じて河川に流出すると、水質を汚染し、水道水やかんがい用水など地域全体に影響する大きな被害につながりかねません。

このような事故が発生した場合、油の回収・処理などの復旧作業に多額の費用がかかり、その費用は原則として原因者が責任をもって負担しなければなりません。

＜油流出事故を防ぐために＞

○ホームタンクからなどの給油作業が終わるまでその場を離れず、最後に元栓をしっかりと閉める

○屋根からの落雪や除排雪作業によるタンクの倒壊、破損を予防する

○誤って配油管を傷つけないように配油管の場所に目印をつける

○タンクや配管に破損や腐食がないか、定期的に点検する

※誤って油を流出させてしまった場合や油漏れを発見したときは、直ちに西和賀消防署または町民課（沢内庁舎）へ連絡してください。

●問い合わせ先／町民課（沢内庁舎）

☎0197-85-2111

西和賀消防署 ☎119

☎0197-62-5350



町 広報誌で町内企業を紹介

町では、町内企業に、より親しみと関心を持ってもらえるよう広報誌で企業の事業内容や特徴、魅力などを紹介します。掲載を希望する事業者は応募してください。

●対象／町内に事業所を有する事業者

●掲載内容／①事業内容②主要製品、得意分野や技術③地域貢献やSDGsなどの取り組み④町の企業支援制度の活用実績⑤ユニークな取り組みや魅力的な従業員の紹介など

●掲載手順／

①観光商工課へ掲載の申し込み

②観光商工課から取材の連絡

③面談および取材

④掲載原稿を作成

⑤事業者で内容の確認と修正

⑥広報誌へ掲載（掲載月は事前に連絡します）

●その他／掲載は1事業所1回のみです。詳細は町ホームページで確認してください

●申し込み・問い合わせ先／観光商工課（保健センター）

☎0197-82-3290

ホームページは
こちらから→



町 水道管の凍結に注意

冬期は水道管の凍結・破損が起こりやすくなります。水道管が凍結・破損すると解凍や修理に費用が掛かるほか、漏水した分の水道料金を請求する場合もあります。凍結防止対策をして凍結を防ぎましょう。また、冬期間不在で水道を使用しない場合は、家の中の水抜きなどをし、使用中止手続きを行ってください。

なお、積雪のため検針が困難な12月から翌年4月分までの水道料金などは、前月までの使用実績水量などを参考に推定料金で請求します。この推定料金は12月中旬にはがきでお知らせします。精算は令和8年5月以降の検針結果を基に行います。

●問い合わせ先／建設水道課（湯田庁舎） ☎0197-82-3289

冬の交通事故防止県民運動

「飲む前に 車じゃないよね？ 再確認」

＜運動期間＞12月15日（月）から24日（水）までの10日間

＜運動の重点＞

- ① スピードダウンの徹底
- ② 高齢者と冬休み中の子どもの交通事故防止
- ③ 飲酒運転の根絶
- ④ 冬道用タイヤ装着の徹底

【冬道の交通事故防止のポイント】

- （1）冬道の安全運転（いち、にっ、さん運動）
 - 1割スピードダウンしよう
 - 2倍の車間距離をとろう
 - 3分早めに出発しよう
- （2）その他のポイント
 - 運転準備を万全に（タイヤ交換、窓ガラスの凍結除去など）
 - 急ブレーキや急発進など、「急」の付く運転はしない
 - トンネルなど凍結が予想される場所の走行は要注意！

町 インフルエンザの対策を

毎年、秋から冬の時期は季節性インフルエンザが流行します。今季は例年に比べて流行時期が早い傾向です。本格的な流行期を迎える前に、家庭や職場などで予防に取り組みましょう。

＜予防策＞

●マスクを着用する。特に咳やくしゃみがある場合は、咳エチケットを守って自分と周囲の人の感染を予防する

●外出先からの帰宅時や調理前、食事前などこまめに石鹸で手を洗う

●こまめに室内の換気を行う

●室内が乾燥しないよう適度な湿度（50～60％）を保つ

●栄養バランスの良い食事、十分な睡眠と休養を取って免疫力を高める

●流行期に人がたくさん集まる場所への出入りは避ける

●流行前に予防接種を受ける（かかりつけ医などへ相談してください）

●問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

町 ヨガで体ほぐし

健幸大学夜間学部を開催します。健幸ポイントの対象です。

●内容／運動実技「からだほぐしヨガ」

●日時／12月15日（月）午後6時20分～7時30分

●場所／西和賀消防署2階会議室

●講師／スポーツインストラクター 照井朋恵氏

●持ち物／ヨガマットまたはバスタオル

●その他／動きやすい服装で参加してください

●問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

町 おとこの料理教室を開催

健幸大学日日学部を開催します。健幸ポイントの対象です。

●内容／おとこの料理教室

●日時／12月24日（水）午前10時～午後1時

●講師／健康福祉課栄養士

●場所／川尻保健センター

●定員／8人

●持ち物／エプロン、三角巾

●申し込み・問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

町 申告に向けて帳簿作成を

白色申告事業者も帳簿の作成が必要です。

「帳簿の記帳のしかた」「農業収支計算ノート」を税務課（湯田庁舎）と町民課（沢内庁舎）に用意しています。

●注意点／農業所得や事業所得などがある人は、帳簿や農業収支計算ノートを事前に作成し、申告相談の際に必ず持参してください。

持参しない場合は作成してから再度来庁をお願いすることがあります

●問い合わせ先／税務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3282

—— 広告スペース ——

広告募集中

広報西和賀に広告を掲載する
企業や団体を募集しています

掲載料は町内事業者の場合、1カ月1枠あたり3,000円です。

●問い合わせ先／企画財政課（湯田庁舎）

☎0197-82-3284

戸籍の窓 11月15日まで受付分

●問い合わせ先／町民課(沢内庁舎)
☎0197-85-2111

ご誕生おめでとうございます

大上 梨月ちゃん
大上 英士さん(大脊)

お悔やみ申し上げます

高橋 英子さん (川舟)
10月18日永眠 72歳
小田島 達夫さん (白木野)
10月22日永眠 87歳
佐々木 伊津子さん (太田)
10月29日永眠 80歳
小松 美保子さん (川舟)
10月31日永眠 87歳
山上 キヌ子さん (前郷)
11月6日永眠 81歳
佐々木 あゆ子さん (太田)
11月10日永眠 66歳

町長交際費(10月分)		
	件数	金額
祝い金	0件	0円
会費	4件	38,000円
弔慰	0件	0円
その他	0件	0円

町民の動き(10月末現在)		
項目	実数	前月との比較
転入	10	9
転出	9	8
出生	2	2
死亡	13	2
人口	4,511	-7
男	2,140	-1
女	2,371	-6
世帯数	2,136	-5

火災の状況(10月分)

●火災
火災出動件数
0件(2件)

()は1月からの累計

編集後記／今月のもう1枚

▶沢内小学校1・2年生のサツマイモクッキング取材しました。自分たちで苗を植えて収穫したサツマイモを、黒板に書かれたレシピどおりに手際よく調理してスイートポテトを作りました。オーブントースターで焼き上がる前に、余った材料で味見をする子どもたちを写そうとカメラを向けました。味はとてもしいようです。(内記孝洋)



12月のカレンダー				
日	曜	主な行事など	時間	場所
1	月			
2	火			
3	水	マイナンバーカード時間外交付	午後5時15分～7時	沢内庁舎窓口
4	木			
5	金	健康相談 乳児健診	午前10時～11時30分 午後1時～1時20分	川尻保健センター
6	土			
7	日			
8	月			
9	火			
10	水	マイナンバーカード時間外交付	午後5時15分～7時	沢内庁舎窓口
11	木			
12	金			
13	土			
14	日	マイナンバーカード休日交付	午前10時～正午	沢内庁舎窓口
15	月	健幸大学夜間学部	午後6時20分～7時30分	西和賀消防署
16	火			
17	水			
18	木			
19	金			
20	土			
21	日			
22	月	幼児健診	午後1時～1時20分	西和賀さわうち病院
23	火	湯田・沢内小学校・湯田中学校終業式		
24	水	沢内中学校終業式 健幸大学日学部	午前10時～午後1時	川尻保健センター
25	木			
26	金	宝くじ文化公演 西和賀町合併20周年記念 こまつ座「泣き虫なまいき石川啄木」	午後1時30分開場／午後2時開演	銀河ホール
27	土			
28	日			
29	月			
30	火			
31	水			

その他 無料で経営相談を実施

岩手県よろず支援拠点では、「無料の経営相談所」を開設しています。相談者の経営課題の解決に向けてアドバイスをし、売り上げ拡大や経営改善、新商品開発などチームで相談者を支援します。
●相談方法／①面談②リモート
●面談場所／盛岡市、大船渡市
●申し込み方法／電話またはホームページから申し込んでください
●問い合わせ先／岩手県よろず支援拠点(盛岡市北飯岡2-4-26 いわて産業振興センター内)
☎019-631-3826

ホームページはこちらから→



その他 就職活動を支援します

ハローワーク北上では、就職活動を支援しています。QRコードから求人情報を検索できます。応募希望の人は直接ハローワークに相談してください。
また、インスタグラムではセミナー情報や事業所紹介などを見ることができます。
●問い合わせ先／ハローワーク北上
☎0197-63-3314

ホームページはこちらから→



公式インスタグラムはこちらから→



町立西和賀さわうち病院／12月の診察日程

診療科目	日 時(受付時間)
神経内科	1、15、22日(月)(午後1時30分～3時30分)
小児科	22日(月)(午後1時30分～3時30分)
整形外科	2、16日(火)(午前8時30分～11時30分) 4、18日(木)(午後2時～3時30分)
泌尿器科	17日(水)(午後1時30分～4時)
循環器内科	11日(木)(午後1時30分～3時30分)
眼科	12日(金)、26日(金)、28日(日) (午前8時30分～午後3時30分)
耳鼻科	6、20日(土)(午前8時30分～11時30分)
皮膚科	9日(火)(午後1時30分～3時30分)
矯正歯科	22日(月)(午後1時30分～3時30分)
禁煙外来	毎週火、水曜日(午後1時30分～2時)
●内科・外科・歯科・口腔外科は通常どりの診療となります	

●「整形外科」「泌尿器科」「神経内科」「循環器内科」の受診は、紹介患者さんのみの完全予約制です。受診を希望する場合は、一度、内科または外科の診察をしてください。他院からの紹介状がある人は、予約時に申し出てください
●急患を除き、診療は予約制です。予約は平日の午後1時から5時までに電話してください
●夜間、土曜・日曜・祝日は救急・急患対応を行います
●町のホームページ(西和賀さわうち病院)にも掲載しています
●問い合わせ先 町立西和賀さわうち病院
☎0197-85-3131



僕の夢 私の夢

Dreams Come True

第75回 | 伊藤 聡吾^{そうご} 君 湯田小6年



皆を笑顔にするシェフに

僕の夢は、さまざまな料理を作れるシェフ（料理人）になることです。

きっかけは、お父さんです。とても料理が上手で、休日には夕方からキッチンに立って家族に美味しい料理を作ってくれ、家族がその料理を食べて笑顔になる様子を見て、僕も将来は料理で人を笑顔にできたらいいなと思ったからです。

お父さんに教わったレシピで料理しているうちに、僕もさまざまなメニューが作れるようになりました。特に、卵料理が好きなのでオムライスやチャーハンなどが得意です。料理をするのは楽しいし、何より作った料理を食べた人が笑顔になるのがうれしいです。インターネットで気になる料理のレシピを調べて、新しい料理にも挑戦しています。

シェフになってお店で料理を作るときは、コミュニケーション能力が必要だと思うので、学校の掃除の時間では、同じ班の皆と笑いも取り入れて仲良く楽しく仕事ができるように心がけています。シェフになったら、本場の味を学んで、さまざまな国の料理を作れるになりたいです。そして、家族や友達、お世話になった人においしい料理を振る舞いたいし、たくさんの人を笑顔にするシェフになりたいです。

